



滋賀もりづくりアカデミー

令和7年度 新規就業者コース

受講生募集案内

滋賀で「安全に」
林業しようよ!!



新規就業者コースでは、新たに林業への就業を目指す方を募集します。

滋賀県は面積の約半分を森林が占めています。

しかし林業の担い手は、高齢化が進むとともに減少傾向にあり、さらに新しい知識や技術への適応など、高度なスキルが求められています。

これらの課題に対応するため、森林・林業の人材育成を図る『滋賀もりづくりアカデミー』を開講し、新たに林業への就業を目指す方を募集します。

企業との連携を図りながら、林業に加え、山村での暮らしの技術や知恵を学べるカリキュラムを特色としています。

【安全】

悲劇を起こさないため、
森林で働くすべての人に

新たに林業に参入されるみなさんが
「安心」して「安全」に
作業ができる人づくりを
目指します！

【効率】

林業の現場にも
働き方改革の導入を

これまでの経験を踏まえ、
快適に作業ができる
新たな技術や考え方をもった
人づくりを目指します！

滋賀もりづくりアカデミー

4つの理念

【活力】

バイタリティーをもった
人づくりで
「やま」を健康に

山村で暮らし働くことで
「やま」を健康にする、
そんなバイタリティーを持った
人づくりを目指します！

【改善】

アカデミーが変える！
林業を変える
人づくりを

ICT技術革新により、林業の世界が
大きく変わろうとしています。
そのため、アカデミーで
林業を変える人づくりを
目指します！

豊かな自然！ 便利な環境！

周辺都市へのアクセスの良さ！

地域ごとの特徴的な個性が光る！



多様な魅力あふれる滋賀県で林業を！！

—— 滋賀県内の方はもちろん県外の方も受講していただけます!! ——

滋賀県は県土の約1/2が森林であり、中心には、日本一の湖「琵琶湖」が存在する自然豊かな環境でありながら、新幹線や高速道路の発達により東京・大阪・名古屋からも抜群のアクセスです。

また、身近に大型スーパーやショッピングモールもあり、日常の生活がしやすい上に、レジャーやグルメを存分に楽しむこともできます。



四季折々の表情がある琵琶湖



職人技に親しむ陶芸やガラス工芸



滋賀の大地で育まれた近江牛、
琵琶湖の恵み湖魚



歴史好き、時代劇好きにもたまらない
重要文化財の宝庫



滋賀県への移住サポート体制

移住のためのポータルサイトや相談センター、各種イベントなど、滋賀県への移住に興味をもったらアクセスを!!

移住ポータルサイト「滋賀ぐらし」

滋賀県への移住支援制度の紹介や移住した人々のインタビューなどの情報サイト。



滋賀移住相談センター

滋賀県への移住を検討している人の希望に応じた仕事、住まいの地域情報や支援制度などを気軽に相談できる機関。





滋賀もりづくりアカデミー 森林・林業の基本的な

林業編

研修の一例



※チェーンソー等、研修に必要な装備は貸与できるものもあります。



座学

労働安全・林産・林業経営・造林・林業機械・林業経営・資格取得…etc



労働安全：チェーンソーの扱い方

伐倒練習機等でチェーンソーの基礎から学んだ後、山林内での実習を行います。



林業機械：作業道作設実習

バックホウの基本的な操作から学び、仮想作業道を作ります。



少人数での研修なので、受講生からの質問や疑問にも、ひとつひとつ優しく丁寧に答えてもらえます。

6カ月間の研修の流れ

林業編（約3カ月）

森林や林業に関する基本的な講習（労働安全、林業経営、造林など）や視察研修、チェーンソーやバックホウを使った基礎的な実習を行います。
※林業編受講中にチェーンソー等の資格を取得します。

募集概要

募集定員

6名程度

前期：3名 / 後期：3名

受講経費

受講料無料

※テキスト、服装・装備、保険料、資格取得にかかる費用は、実費負担。ただし、資格取得にかかる経費については、助成金制度あり。

応募資格

- ・ 申込時点の年齢が50歳未満の方
- ・ 普通自動車運転免許を有する方
- ・ 林業への就業の意志がある方

研修期間

- ・ 前期：令和7年5月23日(金)～令和7年11月7日(金)
- ・ 後期：令和7年9月9日(火)～令和8年3月10日(火)

※研修期間および応募期間の日程は、都合により変更になることがあります。

応募方法

QRコードまたは下記URLより「滋賀もりづくりアカデミー」ホームページにアクセスいただき「申込みフォーム」よりご応募ください。
<https://kenshu7.wixsite.com/shigamori-academy>



応募期間

- ・ 前期：令和7年3月3日(月)～令和7年5月8日(木)
- ・ 後期：令和7年3月3日(月)～令和7年8月22日(金)

※研修期間および応募期間の日程は、都合により変更になることがあります。

詳細については、滋賀もりづくりアカデミー事務局へお問い合わせください。

一では、短期間（約6カ月間）で、 技術と知識が学べます！！

田舎暮らし編



大工コース

チョコレートショップの建築現場での研修(令和5年度後期)



農業コース

林業用苗木生産・野菜の収穫等の研修(令和5年度前期)



森林・山村コース

シイタケ栽培地でのホダ木管理の研修(令和6年度前期)

インターン編



山林内での間伐 (チェーンソー作業)



山林内での間伐 (グラップル操作)

取得できる 資格等

①チェーンソー

伐木等の業務にかかる
特別教育

②刈払機

刈払機作業の
従事者安全衛生教育

③バックホウ

小型車両系建設機械
特別教育
(3ト未満)

④フォワーダー

車両系木材伐出機械
(走行集材機械)
運転業務特別教育

⑤グラップル

車両系木材伐出機械
(伐木等機械)
運転業務特別教育

⑥普通救命

普通救命講習

田舎暮らし編（10日間）

地域に根差した職業体験や田舎暮らしを実践し、
多様な技術や暮らしの知恵を学びます。
※研修先は、3つのコース（農業、大工、森林・
山村）から選択制です。

インターン編（約2カ月）

新規就業者コースの仕上げとして、林業会
社など受け入れ先の現場で、本格的な林業
の仕事を体験します。

田中 一則 講師

担当講座：チェーンソーの扱い方ほか

アカデミーを受講されるみなさんには、もちろん
森林・林業に関わってもらいたいという思いで研
修を行っています。森林・
林業の仕事は幅広いの
で、アカデミーで得た知
識、技術を存分に生かし
てビジネスチャンスを掴ん
でください！



山本 綾美 講師

担当講座：作業道作設実習ほか

林業の担い手不足が叫ばれるなか「林業をやろ
う！」という人たちが、当アカデミーを受講して
くださることを嬉しく思っ
ています。
毎回、森林・林業の技
術や知識を持った優秀な
人材が増えてくれるよう
に指導しています。



田中 崇弘 講師

担当講座：作業道作設実習ほか

アカデミーの良いところは、短期間でチェーン
ソー等の技術を身につけられること！
また、インターン編で
林業の現場作業を体験
することで、就業後の
イメージをつかむことが
出来ます。



アカデミー研修修了後、滋賀県へ移住。

県内の林業事業体に就業し、

チェーンソーマンとして

活躍中！！



滋賀の山に惚れ込んで「滋賀に移住して林業をしよう!」と決心しました!

都会からのアクセスもよく、それでいて、水も米もお酒も美味しく非常に魅力的な地です。

滋賀もりづくりアカデミーでは、**短期間で林業の基礎知識や技術**が学べ、様々な視察研修を通して、**林業の川上～川下の一連の流れ**を体験できたことも、林業をやっていく上で大切なことだと思います。

講師は、滋賀県の方が多いので、地元の山、林業の話にくわしく聞ける上に、県内での**人脈も広がりました**。

仕事の面では、特に苦になることはないです。一番楽しいのは、伐倒や造材で「木を搬出している」と実感できる作業です。休憩中には、山好きのみんなと焚き火を囲んでお話したりしています。

また、**自分の時間を持てる**ので、趣味の山登りやトレイルランニングのほか、副業など、やりたいことができ、ストレスなく、良い環境で働いています。

※林業の川上～川下…山で木を伐り、製材して木材を販売、利用するまでの流れ

令和5年度 新規就業者コース修了生

川口さん

(田辺造林株式会社)

県外からの受講生也大歓迎!

主に森林施業プランナーの 仕事に従事し、 フリーランスとしても 森林境界明確化等々の 現場で活躍中！！



滋賀もりづくりアカデミーで学んだ作業時の安全について、リスクアセスメント等の形で仕事の現場にフィードバックしています。

その際、問題を提起するだけでなく、解決策を見つけていくことを大切にしています。

自分自身も、チェーンソーやバックホウの資格取得をしたことで、現場の作業状況を見て「もっと手前で機械を動かした方がいいのにな」等々、より良い機械操作もわかるようになりました。

また、個人では行く機会がない木材市場の視察研修に行けたことで、伐採搬出したあとの木材の価格帯や市売りの雰囲気を知ることができて良かったです。

仕事については、日々、無心で集中していますが、山に道をつける前と後を見比べたとき、林床に日が当たって明るくなると「施業に入って良かった！」と嬉しくなりますし、現場が1つ終わることに安堵します。



令和2年度 新規就業者コース修了生

川村さん

(株式会社志賀郷杜栄 高島支店長)

この冊子をお読みのあなたへ

滋賀県知事の三日月大造です。

この文章に目を通してくださり、ありがとうございます。

きっと、ご興味があってこの冊子をご覧になっているのだと思います。

滋賀の森林は、清らかな水をたくわえる琵琶湖の水源であり、林業を営む木材生産の場である一方で、県土を保全し、洪水などから私たちの暮らしを守るとともに、多様な動植物の生息の場を提供するなど、命の源として重要な役割を果たしています。

また、滋賀県は2023年11月にオーストリア共和国ブルゲンラント州との間に交流と協力に関する覚書を交わすとともに、海外の森林経営管理について学ぶ取り組みも進めています。

さらに、2024年には、国連総会において8月27日が「世界湖沼の日」として制定され、各国の湖沼の重要性が再認識されることとなり、水源となる森林の役割がますます、大きくなります。

特に、周囲を山々に囲まれた滋賀県にとっては、上流側の森林から琵琶湖に至る「森～川～里～湖」という繋がりと近畿1,450万人の命の水の源を意識しながら、やまを健全な姿で継承するために農山村の活性化を目指す「やまの健康」の推進が、重要な役割の1つです。

このようななかで本県では、令和元年6月に、この滋賀の森林に関わる人材育成機関として「滋賀もりづくりアカデミー」を開講しました。

このアカデミーにかける3つの私の思いを紹介します。

1つめは、**森林の適正管理**です。近年の異常な豪雨や森林の放置などによる山の荒廃を危惧しており、森林の適正な管理を担う人材を育成し、持続可能な森林づくりや災害に強い森林づくりに寄与したいと思っています。

2つめは、**林業の成長産業化**です。本県の林業は、搬出問伐の時代から、主伐・再造林を柱とする時代に入ろうとしています。次世代への新しい森林づくりに向けて、人材の育成に加えて、ICTの活用や機械化の促進などにより、安全で効率的な作業体制の構築を目指していきます。

3つめは、**農山村の活性化**です。アカデミーでは、林業技術を身につけるだけでなく、山村での暮らしを通して生活の知恵や技術を身につけていただき、「林業プラスα(半林半X)」の暮らしを実践することで、農山村の活性化にも関わっていただきたいと思っています。

「やまの健康」の推進により貴重な財産である滋賀の森林をみんなで力を合わせてよりよい森林にし、次の世代に引き継ぎていきたいと思います。

ぜひ、一緒にやりましょう！



滋賀県知事

三日月大造



ACCESS

《自動車》

名神高速道路栗東ICより約7km。

国道8号線を近江八幡方面へ。

「三上神社前」交差点を右折、2つめの信号を左折、約2.2km。(駐車場無料)

《公共交通機関》

JR琵琶湖線・野洲駅から近江鉄道バス「近江富士花緑公園」行き「林業普及センター」下車徒歩3分。

連絡先

滋賀もりづくりアカデミー事務局
(滋賀県林業普及センター内)

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 978-95

TEL : 077-584-4711

FAX : 077-584-4755

E-mail : kenshu@shigamori.or.jp

